大阪ガス

取扱説明書

保証書付

ガスファンヒーター（家庭用）

型　番	140-9512 型
型式名	RC-M2403E

型　番	140-9523 型
型式名	RC-M4003E

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ●この取扱説明書の一部が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- ●この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
- ●この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

106545

RC-M2403-195 (00)
150500

もくじ

保証書
1 安全上のご注意（必ずお守りください）
2 各部のなまえとはたらき
3 お使いになる前に（機器の接続）
4 運転・停止のしかた
5 室温調節のしかた
6 スイッチをロックする（ロック機能）
7 ブザー機能について
8 仕様・寸法図
9 日常の点検とお手入れ
10 故障かな？と思ったら
11 ブザーが鳴って、運転が停止した場合
12 保証とアフターサービス

必ず換気する。
使用中は 1 時間に 1 ～ 2 回（1 ～ 2 分）程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

■製品を正しくお使いいただくため、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止　火災禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止　一般的な危険・警告・注意　高温注意　回転物注意　必ず行う　換気必要　電源プラグをコンセントから抜け

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは

火気禁止

■絶対に火をつけない

■電気器具のスイッチの入 / 切をしない

■電源プラグの抜き差しをしない

■周辺の電話を使用しない
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する
①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。
②窓 や 戸 を 開 け、ガスを外へ出す。
③外に出て、もよりのガス会社（供給業者）に連絡する。

⚠警告

使用ガスおよび使用電源の確認

■機器本体銘板に記載してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外のガスおよび電源では使用しない
●記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発事故や機器故障の原因になったりしますので使用しないでください。
●転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
●わからない場合は お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。

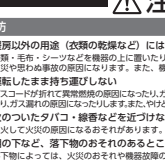
改造・分解禁止

分解禁止

■お客さまご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造したりしない
●一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
●修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。

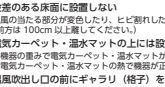
周囲の防火措置

■家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す
●火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
●機器の周囲が暖まっても、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
●機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたらいて運転が停止することがあります。



ガス接続

■ガスコードは必ず当社指定のものを使用する
接続の際にはガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

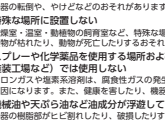


以下のガス接続厳禁

■スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付きガスホースを使用しない
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

■ガスコードの上に物をのせたり、踏まれる または挟まれる状況で使用したりしない
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。

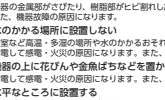
■ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通したりしない
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。



温風をじかに当てない

■低温やけどに注意する
温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。（特に乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

■温風をじかに長時間、体に当てない
体調悪化や健康障害の原因になります。

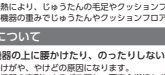


1 時間に 1 ～ 2 回換気する

換気必要

■必ず換気する。使用中は 1 時間に 1 ～ 2 回（1 ～ 2 分）程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する
●換気をしないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。
●換気は 2 ヵ所以上の（風の出入りのある）開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けないと十分換気ができない場合があります。

■換気できない場所では使用しない
窓が閉鎖する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。



火災予防、スプレー缶厳禁

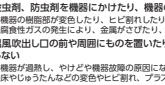
■機器の近くには、燃えやすいものを置かない
機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を近づけないでください。火災の原因になります。

■使用中は外出、就寝しない
火災など予期せぬ事故の原因になります。

■機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
スプレー・ガソリン・ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。

■温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない
異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。

■スプレー缶を機器の前に置かない
機器の周辺や上、温風吹出し口の前方でスプレー缶（殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど）を使用したり、置いたりしないでください。
熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



電源コード・プラグについて

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない
感電・発熱による火災の原因になります。

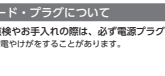
■電源プラグを抜いて停止しない
機器の過熱の原因になります。

■電源コードを持って引き抜かない
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。

■切断して延長しない
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。

■無理な力を加えたり、重いものをのせたりしないまた、たばねたまま使用しない
感電や火災などの原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流（AC）100V 以外で使わない
たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



ぬれ手禁止

■ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

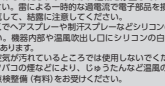
■電源プラグのほこりなどは定期的にとる
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

■電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

異常時の処置

■異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる
①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
（つまみのない ガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）
②異常を感じたときは 10 故障かな？と思ったら」、11 ブザーが鳴って、運転が停止した場合」に従う。
③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または、もよりのガス会社（供給業者）に連絡する。

■地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）



⚠注意

火災予防

■暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しない
衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。
火災や思わぬ事故の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。

■運転したまま持ち運びしない
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全になり、ガス漏れの原因になったりします。また、やけどなどの原因にもなります。

■火のついたタバコ・線香などを近づけない
引火して火災の原因になるおそれがあります。

■棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない
落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。

設置場所

■段差のある床面に設置しない
温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。
（前方は 100cm 以上離してください。）

■電気カーペット・温水マットの上には設置しない
●機器の熱が電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
●電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

■温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取り付けない
温度調節が正しく行われず、火災の原因になります。

■ドアの近くに置かない
機器の転倒や、やけどなどのおそれがあります。

■特殊な場所に設置しない
乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり、動物が死亡したりするおそれがあります。

■スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所（理・美容院や、メッキ・塗装工場など）では使用しない
フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、剥離臭や異臭がしたりする原因になります。また、健康を害したり、機器故障の原因になったりします。

■機械油やスポット油など油成分が浮遊している場所に置かない
機器の樹脂部がヒビ割れしたり、破損したりすることがあります。

■高温や多湿になる場所に置かない、保管しない
機器の金属部がさびたり、樹脂部がヒビ割れしたり、破損したりすることがあります。
また、機器故障の原因になります。

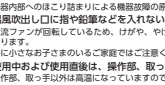
水ぬれ禁止

■水のかかる場所に設置しない
浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

■機器の上に花びんや金魚ばちなどを置かない
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

■水平なところに設置する
機器が傾くと、転倒し、運転が停止したり、温風の方向がかわり、温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。

■毛足の長いじゅうたん・クッションフロア・その他、熱で変色しやすい床面で使用する場合は、機器の下に丈夫な敷き板などを敷いて使用する
●熱により、じゅうたんの毛足やクッションフロアなどが変色する原因になります。
●機器の重みでじゅうたんやクッションフロアに キズがつくことがあります。



ご使用について

■機器の上に腰かけたり、のったりしない
●けがや、やけどの原因になります。
●機器の変形による ガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。

■くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後温風吹出し口から放出されて、健康に良くないことがあります。

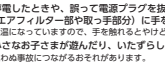
■殺虫剤、防虫剤を機器にかけたり、機器の近くで使用したりしない
●機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。
●腐食性ガスの発生により、金属がさびたり、機器故障の原因になったりします。

■温風吹出し口の前や周囲にものを置いたり、機器背面（エアフィルター部）をふさいだりしない
●機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
●床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れ、プラスチック製品の場合は変形・変色のおそれがあります。

■エアフィルターを外して運転しない
機器内部へのほこり詰まりによる機器故障の原因になります。

回転物注意

■温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない
対流ファンが回転しているため、けがや、やけどや機器故障の原因になります。
特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



高温注意

■使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外は手を触れない
操作部、取っ手以外は高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。
特に温風吹出し口付近、エアフィルター部などの高温部には触れないでください。

■停電したときや、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器背面（エアフィルター部や取っ手部分）に手を触れない
高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。

■小さなお子さまが遊んだり、いたずらしたりしないように注意する
思わぬ事故につながるおそれがあります。

電源コード・プラグについて

電源プラグをコンセントから抜け

■点検やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
感電やけがをすることがあります。

ガス事故防止

■ガス栓を閉じる
外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。
（つまみのない ガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）

■点火・消火の確認をする
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

お願い

- ●壁に掛けたり、机や台にのせたりして使用しないでください。落下や転倒により、けがの原因になります。
- ●強い風の吹き込むところでは使用しないでください。炎が風で消えることがあります。
- ●雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- ●十分に換気して、結露に注意してください。
- ●機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わないでください。機器内部や温風吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹出したりすることがあります。
- ●お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。
  ほこりやタバコの煙などにより、じゅうたんなど温風の当たる部分が変色する（汚れる）ことがあります。
- ●定期的に点検整備（有料）をお受けください。

2 各部のなまえとはたらき

〈正 面〉

- 操作・表示部：ここでガスファンヒーターを操作します。
- 取っ手：移動させるときは、ここを持ってください。
- クリップ：エアフィルターを固定します。
- ガス接続口：ガスコードを接続します。
- キャップ（透明）：使用しないときは、ガス接続口にキャップをしてください。
- 温風吹出し口：温風が出ます。ただし、温風吹出し口の全面からは出ません。
- ご注意ラベル：使用上の注意事項を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。

〈背 面〉

- エアフィルター：空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。
- ご注意・操作方法ラベル：使用上の注意事項と操作方法を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。
- ガス接続口ご注意ラベル：ガス接続時の注意事項を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。
- 銘板：ガスの種類の種類などを記載しています。
- コードホルダー：機器を使わないときや移動するときは、電源コードをまとめる。コードホルダーにはさんでおきます。
- 取手：移動させるときは、ここを持ってください。
- 電源プラグ・コード：AC100V 50/60Hz用

3 お使いになる前に（機器の接続）

機器の接続

■用意するもの
- ガスコード（別売）
- ガスコード

お願い
- 必ず別売のガスコードを使用してください。
- 折れたり、ねじれたりしないように、お部屋に合った長さのガスコードをご用意ください。

ゴム管は使用禁止

ゴム管

⚠危険
- ゴム管で接続するなど、間違った接続をすると、ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

正しい接続

使えるガス栓（コンセントガス栓）

使えないガス栓（ホースガス栓）

赤い線

専用プラグ（別売）が必要です。くわしくは「お問い合わせ先」または、もよりの販売店（供給業者）へお問い合わせください。

細い方

太い方

コンセントガス栓

ガスコード

電源プラグ

コンセント（AC100V）

機器への接続は、ガスコードの細い方を接続してください。

ガス接続口（向きを変えることができます。）

❶電源を接続する

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

AC 100V用

❷ガスコードの取り外しかた

- このガスコードは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
- カバーが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード（別売）を使用してください。

①ガスコードのキャップを外して、カバーに差しはめ

カバー：オオレンジ色

ガスコード：銀いろ（先が金属）

②そのまま、ガスコードを奥まで押し込め

③カバーが開くので、金具から取り外す

カバーは外して捨てる

ゴミ箱

⚠注意

■カバーについて
- カバーをキムで強引に外したり、壊したりしないでください。けがをするおそれがあります。また、機器が故障して、ガス漏れの原因になります。
- 外したカバーは再使用しないでください。必ず捨ててください。（カバーが破損し、ガス漏れの原因になります）

■電源コードについて
- 温風吹出し口の前や機器の下を通さないでください。
- ペットなどにかまれないように注意してください。
- イスの脚やキャスター、コマなどで踏まないでください。
- ヒビ割れした電源コードは交換してください。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

■ガスコードについて
- 機器を取り扱う際、または7年程度を目やすに新品と取り替えてください。
- ヒビ割れたり古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
- 温度の高いところにガスコードが触れたり、上にものをのせたりしないでください。
- ペットなどにかまれないように注意してください。
- ガス接続口はていねいに清潔に取り扱ってください。ガス接続口に傷がついたり、異物が付着したりすると、ガス漏れの原因となります。使用しないときは、ガス接続口にキャップ（透明）をつけておいてください。

❸ガスコードを機器に接続する

ガスコードの細い方の先端をガス接続口に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

ガス接続口

細い方

ガスコード

カチッ

引っ張っても抜けないことを確認してください。

お願い
- ガスコードや機器のガス接続口に、ごみなどの異物がないことを確認してから接続してください。
- ガス接続口についているキャップ（透明）をなくさないように大切に保管してください。機器を輸送・保管するときに、ごみの混入を防ぐために使います。

取り付けできない
- スリープを矢印の方向に引っ張ります。

スリープ

❹ガスコードをコンセントガス栓に接続する

ガスコードのもう方の先端をお部屋のコンセントガス栓に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

お部屋のガス栓（例）

カチッ

太い方

引っ張っても抜けないことを確認してください。
- ガス栓につまみがついている場合は、つまみを全開にしてください。

8 仕様・寸法図

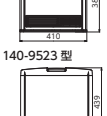
暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

型番		140-9512 型	140-9523 型
型式		RC-M2403E	RC-M4003E
種類	燃焼方式	プンゼン燃焼式	プンゼン燃焼式
	給排気方式	開放式	開放式
	放熱方式	強制対流式	強制対流式
点火方式		連続放電点火方式	連続放電点火方式
暖房の目やす	木造家屋	都市ガス 13A：7畳まで　都市ガス 12A：6畳まで	都市ガス 13A：11畳まで　都市ガス 12A：10畳まで
	コンクリート造家屋	都市ガス 13A：9畳まで　都市ガス 12A：8畳まで	都市ガス 13A：15畳まで　都市ガス 12A：14畳まで
外形寸法(mm)		高さ381×幅410×奥行135(脚部170)	高さ439×幅460×奥行160(脚部210)
質量		6.3kg	8.1kg
電気関係	電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
	消費電力(50/60Hz)	31/30W（待機時 0.7/0.6W）	26/29W（待機時 0.7/0.6W）
	電源コードの長さ	2m	2m
安全装置		・不完全燃焼防止装置（熱電対式）　・過電流防止装置（電流ヒューズ）　・立消え安全装置（熱電対式）　・停電時安全装置 ・転倒時ガス遮断装置　・スイッチ回路安全装置　・過熱防止装置（温度ヒューズ、サーミスタ）　・8時間自動消火機能	
付属品		取扱説明書、3年間保証登録はがき、大阪ガスのお問い合わせ先	取扱説明書、3年間保証登録はがき、大阪ガスのお問い合わせ先
使用ガス・使用ガスグループ		1時間当たりの ガス消費量	1時間当たりの ガス消費量
都市ガス用	13 A	2.44 ～ 0.52kW（2100 ～ 450kcal/h）	4.07 ～ 0.76kW（3500 ～ 650kcal/h）
	12 A	2.28 ～ 0.49kW（1960 ～ 420kcal/h）	3.79 ～ 0.71kW（3260 ～ 610kcal/h）
ガス接続		ガスコード（別売）	ガスコード（別売）

単位：mm

140-9512 型

140-9523 型



4 運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作です。

操作部のなまえ

運転のしかた

■運転スイッチを押す。（ピッと音がするまで押す。）
- ●運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。
- ●設定室温が表示され、運転を開始します。

温風吹出し口から風が出ます。

- ●「5 ～ 10 秒」程で点火し、運転／燃焼ランプが緑色から赤色にかわり、バーナーに点火したことをお知らせします。

消し忘れを防ぐため、運転開始後 8 時間で自動的に消火します。

停止のしかた

■運転スイッチを押す。
- ●運転／燃焼ランプが消灯します。

お願い
- 消火後数分間は、機器内部を冷やすため、温風吹出し口から風が出ます。この間は電源プラグを抜かないでください。機器が過熱して、やけどのおそれがあります。
- 消火後、運転／燃焼ランプが消灯したことを必ず確認してください。

フィルター掃除サインが点滅したら

- ●エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインの赤色点滅とブザーで、掃除が必要なことをお知らせします。掃除を止め、「9 日常の点検とお手入れ」に従って、エアフィルターを掃除してください。

点滅（赤色）　フィルター掃除　ピピッ、ピピッ（10回）

5 室温調節のしかた

室温の設定および変更は、運転中しかできません。

■室温合せスイッチを押して変更する。

ピッ　ロック（赤色）　ピッ

22　23

押すたびに 1℃ずつ下がる　押すたびに 1℃ずつ上がる

設定できる室温

L 12 … 26 H

約10℃　12℃～26℃　連続して強燃焼

- ●初めてお使いのときは、22℃に設定されています。
- ●設定が「H」または「L」にあっても室温合せスイッチを押しても「ピピ」と鳴って、それ以上は変わりません。
- ●設定室温は、停電が起きたときや、電源プラグを抜いた場合でも記憶されます。

お願い
- お部屋の構造、設置場所、室外温度によっては、設定した室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このような場合には、いったん運転を停止してください。

6 スイッチをロックする（ロック機能）

小さなお子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、スイッチ操作をロックする機能です。

ロックのしかた

- ●「⊙」スイッチと「◎」スイッチを同時に押す。ロックランプ（緑色）が点灯します。

ロックの解除のしかた

- ●「⊙」スイッチと「◎」スイッチを同時に 1 秒以上押す。ロックランプが消灯します。

占灯（緑色）　ロック解除中にランプ点灯　ピッ

- ●運転中にロックしたときは、ロックの解除および運転停止は、機器内部に設けられた保護（温度スイッチ）により、もとの状態に戻ります。
- ●停止中にロックしたときは、ロックの解除は外れますが、運転は、もとの状態のままです。
- ●電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したりしたときは、ロックは解除されます。

7 ブザー機能について

スイッチを操作したときや、安全装置が作ったりしたときなどに、ブザーでお知らせする機能です。お買い上げ時は、ブザーでお知らせする設定になっていますが、必要に応じて、ブザー音を消すことができます。

- ●ブザー音を消したい場合でも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。

スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
スイッチ「入／受付」時	ピッ
スイッチ「切／解除」時	ピー
フィルター掃除サイン点滅時	ピピッ、ピピッ…（10回）
安全装置作動時	ピー、ピー…（20回）

ブザー音を消すには　操作は運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

❶ 室温分 ロック 運転分 ピッ → 電源プラグ → 電源プラグをコンセントに差し込む

- ●初めてお使いになるときは「0」（ブザー音あり）に設定されています。

→ 01 設定室温

❷ 室温分 ロック 運転分 ピッ → 「0」（ブザー音なし）に設定する。

「◎」スイッチを押す

→ 00 設定室温

❸ 電源プラグ → 電源プラグ → 電源プラグをコンセントから抜く → 再度差し込む → ブザー音なしに設定されます。

ブザー音あり に戻すには
→再度❶の操作を、「◎」スイッチを押し「0」に合せて、❸の操作をします。

9 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

点検のポイント…次のチェックポイントを点検してください。

- ガスコードは →正しく接続されていますか？／折れたり、ねじれたりしていませんか？
- 電源コードは →いたんでいませんか？
- エアフィルターは →正しくセットされていますか？／ほこりはまりはありませんか？

お願い
- 日常の点検・お手入れの際には運転を停止して必ずガス栓を閉じ、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れ

●機器・温風吹出し口のお手入れ（1ヵ月に1回程度）

1ヵ月に 1 回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
- ●やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よくしぼってから機器の表面を拭きます。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- ●電気掃除機などで温風吹出し口のほこりを吸い取ります。温風吹出し口に砂や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。やわらかい布で拭き取ってください。

●エアフィルターのお手入れ（1ヵ月に1回程度）

1ヵ月に 1 回程度、汚れたときは、そのつどお手入れしてください。
- ●エアフィルターは装着したまま、変形させないように電気掃除機などで汚れを取り除いてください。
- ●汚れがひどいときは、エアフィルターを取り外して、詰まっているほこりを取り除いてください。
- ●油などで特に汚れた場合は、台所用中性洗剤で洗ってください。水気をよくきってからうすい中性洗剤または水、エアフィルターを元の位置に取り付けてください。

⚠注意
- 温風吹出し口のルーバーを強く押えたり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床やカーペットもどげ変色することがあります。

お願い
- 化学ぞうきん、酸性・アルカリ性洗剤、漂白剤、スプレー式洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。
- お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。
- 機器本体に貼り付けられているご注意ラベルが汚れたり、読めなくなったりしたときは、やわらかい布で汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。はがれたり読めなくなったりした場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

（取り外しかた）クリップ（2ヵ所）　左に回してゆるめる　エアフィルター

①エアフィルター上部にある2つのクリップをゆるめる。
②エアフィルターを少し手前に引いて、上にスライドさせて取り外す。

（取り付けかた）クリップ（2ヵ所）　角穴　右に回して固定する

エアフィルター 3 カ所の受け部の内側に入っていることを確認してから、クリップを差し込んでください。
①エアフィルターを機器の受け部にのせ、2 つのクリップを内側に差し込む。
② 2 つのクリップを締め付けて固定する。

- ●エアフィルターを取り外したまま運転すると機器故障の原因になります。掃除後はかならず元の位置に確実にセットしてください。
- ●エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインの赤色点滅とブザーで、掃除が必要なことをお知らせします。運転を止め、エアフィルターを掃除してください。
- ●運転したまま掃除しても、フィルター掃除サインは消灯しません。いったん運転を停止してください。
- ●カーテンなどの障害物でエアフィルターがふさがれたときも、フィルター掃除サインが点滅します。
- ●エアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しないときは、機器内部にほこりやごみが付着している可能性があります。「修理」が必要ですので、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスに依頼ください。（くわしくは「12 保管とアフターサービス」）
- ●フィルター掃除サインが点滅しているときは、最大燃焼量を下げて運転します。
- ●フィルター掃除サイン点滅後も運転を続けると、機器内部が異常に温度上、機器が自動的に停止することがあります。

ピピッ、ピピッ（10回）　フィルター掃除

10 故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度以下のことをお調べください。それでも直らないときや原因がわからないときには、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス会社（供給業者）へご連絡ください。

	調べてください	
	①の場合は	
①運転しない ・運転スイッチを押しても運転しない。 ・運転／燃焼ランプが緑色に点灯しない。	●電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？ ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●ロックがセットされていませんか？	
②点火しない ・運転／燃焼ランプが赤色に点灯しない。	●お部屋のガス栓は全開になっていますか？ ●ガスコード内に空気が残っていませんか？ ●マイコンメーターが作動していませんか？	
③使用中に消火する	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか？（フィルター掃除サインが点滅していませんか？） ●温風吹出し口がふさがれていませんか？ ●機器の後方と壁の距離は 5cm 以上ありますか？ ●マイコンメーターが作動していませんか？ ● 8 時間自動消火機能が作動していませんか？ ●不完全燃焼防止装置が作動していませんか？ 室内の換気をしてください。	
④よく暖まらない	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか？（フィルター掃除サインが点滅していませんか？） ●設定室温が低くありませんか？ ●お部屋の窓や戸が開いていませんか？ ●お部屋のガス栓は全開になっていますか？ ●機器前方100cm 以内にものが置いてありませんか？ ●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房の目やす）が合っていますか？	
⑤暖まりすぎる	●機器背面にすきま風や冷たい空気が当たっていませんか？	
⑥ガスくさい	●ガスコードや機器のガス接続口に傷がついていたり、ごみなど異物が入ったりしていませんか？ ●別売のガスコードを正しく接続されていますか？ ●ガスコードがいたんでいませんか？	
⑦エアフィルターを掃除しても、フィルター掃除サインが点滅する	●機器内部にほこりが詰まっている可能性があります。 この場合、修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス（供給業者）へご連絡ください。	
⑧異臭がする	●お部屋の建材から化学物質が出ていませんか？ （最近リフォームをしていませんか？ 新築ではありませんか？） ●機器内部にほこりが詰まっている可能性があります。（ほこりが焼けたようなにおいがする場合） ●機器の近くで、ヘアスプレーや消臭スプレーなどの化学薬品を使用していませんか？	

こんなときは故障ではありません

	現象	原因と対策
運転前	シーズン始めや、しばらくの間運転しなかった後、ガスコードを脱着した後になるかな火しない。	ガスコード内に空気が入ったためです。いったん点火しても消えた場合は、再点火機能が自動的に 1 回だけ作動します。
	初めて運転したとき、煙やにおいが出る。	機器内部の部品などに付着している油などが焼けるためです。しばらく換気しながら使用してください。また、フローリングのワックスなどが温風にさらされて、におうことがあります。しばらくすると自然になくなります。
運転中	点火時や、停止後に「コッ」、「コッ」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス栓）が作動する音です。
	点火時に「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
	点火時に「ヒュ ～」、「ピー」という音がする。	ガスコードを脱着したときに、ガスコード内に空気が入ったためです。
	運転中に「シャー」という音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
	点火後や、停止後に「チリ、チリ」、「コツン、コツン」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して発生する音です。
	停止後も、温風吹出し口から風が出る。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
	停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒たってから自動的に点火します。
	新しくご電源プラグを抜いてしまったため、すぐ後に込んで運転操作をしたが、点火しない。	内部が冷えるまで数分間操作からつ、再度運転操作をしてください。

11 ブザーが鳴って、運転が停止した場合

安全装置がはたらくと、機器が停止して、表示とブザーでお知らせします。

温風吹出し口から風が出なくなってから確認してください。

お願い
- 下記に従って点検しても、たびたび同じように安全装置がはたらく場合や、この欄の表示がおたとき、またエアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しないときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス（供給業者）へご連絡ください。

- ●点滅表示は、運転スイッチを押すと解除されます。
- ●ブザー音については「7 ブザー機能について」をご覧ください。

表示		安全装置	はたらき	原因	処置方法
12（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼を防ぐ前に、ガスを止め運転を停止します。	室内で換気不十分な状態で使用したり、エアフィルターにほこりが詰まったりしていると起こります。	十分に部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
11（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	立消え安全装置	使用中に炎が消えてしまったときや、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときや、ガスコードを脱着した後などに起こります。	点検後、再運転してください。
01（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	8 時間自動消火機能	8 時間連続運転すると自動消火します。	点火時、着火しなかったときなどにガスを止め、運転を停止します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったりしたときなどに起こります。
03（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたときなどに起こります。	機器が倒れたときなどに起こります。	機器を正しい状態に設置した後、再運転してください。
14（点滅）	フィルター掃除（赤色点滅） 運転／燃焼（赤色点滅）	過熱防止装置（サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹出し口に障害物があったりするときなどに起こります。 機器内部にほこりがたまっているときにも起こります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5 ～ 6 分）してから再運転してください。（温風吹出し口から風が出ている間は、電源プラグを抜かないでください。）再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。 お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス会社（供給業者）へご連絡ください。
（消灯）※	運転／燃焼（消灯）	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターや温風吹出し口がふさがれたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス会社（供給業者）へご連絡ください。
（消灯）※	運転／燃焼（消灯）	異電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、電流ヒューズを切り、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス会社（供給業者）へご連絡ください。
停電時：（消灯） 再通電：00（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	停電時安全装置	停電したときには、ガスを止め運転を停止します。 また、停電中は使用できません。	故障ではありません。 運転中に停電になったり、電源プラグをうっかりしたりしたためです。	再通電時、温風吹出し口から風が出ていることがあります。 この場合、風が止まってから運転スイッチを 1 回押して、点滅表示を解除し、再運転してください。（停電中はかならずガス栓を閉じてください。）
70（点滅）	運転／燃焼（赤色点滅）	スイッチ回路安全装置	運転スイッチ回路に異常が起きたときに、ガスを止め運転を停止します。	運転スイッチ回路がショートしたり、15 秒以上押し続けたりしたときに起こります。	運転スイッチを 1 回押して、点滅表示を解除し、再運転してください。 再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス（供給業者）へご連絡ください。
上記以外の表示		上記以外の安全装置作動	上記以外の異常が起きたときに、安全停止します。	ガス栓を閉め、お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社（供給業者）へご連絡ください。	

※の場合はブザーは鳴りません。

12 保管とアフターサービス

保管（長期間使用しない場合）

ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取り外してください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。
- ●ほこりやごみが入らないように、機器のガス接続口やガスコードには付属のキャップ（透明）をはめてください。
- ●お手入れが終わったら、機器をお買い上げ時の箱に入れて保管してください。

●収納方法については、お買い上げ時の箱をご覧ください。
●湿気やほこりのないところに保管してください。
ペンタングなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は、樹脂部分の変色や変形のおそれがありますので避けてください。

●定期的に点検整備（有料）をお受けください
- ●機器内部にほこりがたまっている状態で、そのまま お使いになりますと、思わぬ事故などが起こるおそれがあります。定期的（3 シーズンに 1 回程度）に「点検整備」を受けるようにしてください。

アフターサービスについて

●サービ ス（点検・修理）を依頼される前に

「10 故障かな？と思ったら」、「11 ブザーが鳴って、運転が停止した場合」の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合があるときは、あるいは不明な場合はご自分で修理なさらないで真っ先にお買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。（例）の（大阪ガスのお問い合わせ先）参照）

そのままご使用になりますと、故障や感電・やけど・一酸化炭素中毒・ガス漏れ・火災の原因になります。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください

①品名 … ガスファンヒーター
②型番 … 本体右側面に貼り付けます。
③故障、異常の現象（できるだけくわしく）
④お客さまの、住所、電話番号、連絡（できるだけくわしく）

●転居されるとき
- ●ガスは都市ガス数種熱および LP ガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、もよりの大阪ガスまたは転居先のガス事業者（供給業者）にご相談ください。
ご相談の、調整や点検に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●保証について
- ●保証期間中は、「保証書」に記載されている内容にしたがって修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- ●保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について
- ●この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、当商品製造中止後 7 年です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）
- ●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3 シーズンに 1 回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- ●「点検整備」は、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスにご依頼ください。（有料）
- ●「点検整備」の内容は、下記のとおりです。
①機能部品の点検、確認　②掃除整備